株式会社 ヘクト
〒102千代田区平河町1-5-13平河町UTビル
PHONE.03-5275-5481代
FAX.03-5275-3544

ファミリーコンピュータ・ファミコンは任天堂の商標です。

GREAT DEAL

hector Playing Interface

HCT-79

© HECT 1991

取扱説明書

任天堂 ファミリーコンピュータ™

FAMICOM FAMILY

このたびは、ヘクトのファミリーコンピュータ用カセット、『グレート・ディール』をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しい使用方法でお楽しみください。

■使用上の注意

●精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管を避けてください。また強いショックを与えたり、絶対に分解しないでください。

●端子部に手をふれたり、水にぬらすなどよごさないようにしてください。故障の原因になります。またシンナー・ベンジン・アルコールなどの揮発油でふかないでください。

●テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。

●長時間ゲームをする時には、健康のため約1時間ごとに10〜20分の小休止をしてください。

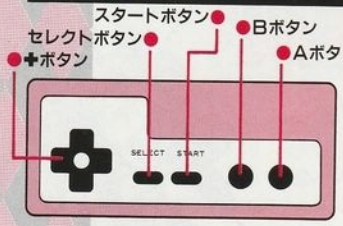
●ご使用後はＡＣアダプターをコンセントからぬいてください。

Welcome to GREAT DEAL

CONTENTS

●コントローラーの使い方…… 2
●ゲームのスタート…… 4
●1プレイヤーゲーム…… 5
●2プレイヤーゲーム……11
●ポーカーの役とポイント……14
●ワンポイント攻略法……18

コントローラーの使い方



コントローラーの使い方は、以下のとおりです。

対戦プレイのときは、プレイヤー1がコントローラーⅠを、プレイヤー2がコントローラーⅡを使用します。

✚ボタン…ゲームのモードを選択するとき、落ちてくるカードを左右にコントロールするときなどに使用します。また、下を押すとカードの落下速度は速くなります。

スタートボタン…ゲームを始めるときや、ゲームの中断(ポーズ)、再開に使用します。このポーズでは、盤面のカードは見えなくなります。

セレクトボタン…ゲームのモードを選択するときに使用します。

Aボタン…ゲームのモードの選択や、1プレイヤーゲームで、落ちてくるカードを止めたり解除するときに使用します。

Bボタン…モードの選択で、選んだモードを取消すときや、落ちてくるカードをNEXT WINDOWのカードと交換するときに使用します。

ゲームのスタート

プレイするモードに マークを合わせ、スタート（またはA）ボタンでゲーム開始。

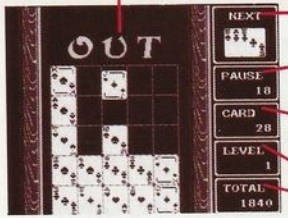
●モードを選ぼう

タイトル画面が出ているときにスタートボタンを押すと、左のメニュー画面が現れます。ここで、1プレイヤーゲーム、2プレイヤーゲームのカードモード、マークモードの中から、プレイするモードを選びます。

1プレイヤーゲームについては次のページからを、2プレイヤーゲームについては11ページからをご覧ください。

1PLAYER GAME MODE

ひとりで、落ちてくるカードをコントロールしてポーカーの役を作り、8ステージをクリアし、FINAL STAGEを目指すモードです。



●OUT…ここにカードを乗せるとゲームオーバー

●NEXT WINDOW…次に落ちてくる3枚のカード

●PAUSE…カードを止めることができる時間

●CARDS…残りのカードの枚数

●LEVEL…レベル

●TOTAL…トータルポイント数

●ポーカーの役を作ろう

「グレート・ディール」では、カードを並べ、3枚以上でポーカーの役ができるとポイントになり、カードは消えます。タテ、ヨコ、ナナメどの方向でもOK。役については、14ページからをご覧ください。

●ポーズでじっくり考える

プレイの途中でAボタンを押すと、カードはその場でストップ。じっくり作戦を練ることができます。ポーズ中でもカードの交換や左右の移動ができますが、時間制限(1ラウンド120秒)があります。

●カードチェンジで大きな手をねらおう!!

Bボタンで、落ちてくるカードをNEXT WINDOWのカードと交換することができます。うまく使って大きな役をねらおう!!

●ラウンドの終了

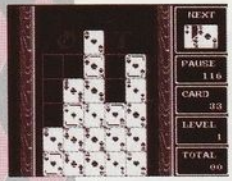
ジョーカーを含む53枚のカードがすべて落ちたら1ラウンドの終了です。

ボーナスポイント

ラウンド終了時にポーズ時間が残っていると、1秒につき10ポイントが加算されます。また、53枚のカードを残さず、すべて消すことができたら、クリアボーナスとして、レベルに応じて高得点のポイントが加算されます。

●ペナルティで減算

ラウンドが終わったとき、盤面にカードが残ってしまったら、ペナルティとしてカードの枚数に応じて、ポイントが減算されます。なおペナルティは、レベルが進むほど大きくなります。



6段目に乗せるとゲームオーバーだ。

●ゲームオーバー

ラウンド中にカードを6段目に乗せてしまうと、それまで獲得したポイントにかかわりなく、ゲームオーバーとなります。

また、ラウンド終了後、ポイントが0になったり、少なくて次のレベルに進めないときもゲームオーバーとなります。

●ステージクリア

ボーナスポイントやペナルティの精算が終わってポイントが残ると、ステージクリアです。ファイナル・ステージまでの9つのステージのクリアを目指してください。

●アンティを払って次のステージへ

次のステージに進むためには、アンティ(参加料)が必要です。せっかくステージクリアできても、このポイントがたりないと、次のステージに進むことができず、ゲームオーバーになってしまいます。アンティは、レベルが上がるごとに高額になります。また、ステージが進むとカードの落ちる速度が速くなり、ハンディカード(スタート時に置かれているカード)が多くなります。

ファイナル・ステージ

ステージ8がクリアできたら、いよいよ最後のファイナル・ステージ。ただしこのステージだけは、カードをすべて消すことができなければ、クリアしたことになりません。

ファイナルステージのスタート

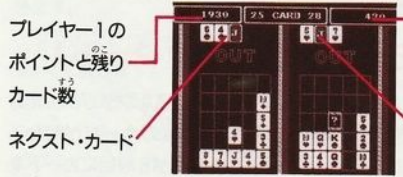
●再度チャレンジ!!

でも、ファイナル・ステージだけは、アンティ(8000点)を払うことができれば、何度でもチャレンジできるのです。

できるだけ多くポイントを残して挑戦するのがファイナル・ステージ攻略のポイントです。

2 PLAYERS GAME MODE

2人のプレイヤーが、コントローラーⅠとⅡを使って対戦する2プレイヤーゲームには、「カードモード」と「マークモード」の2つのモードがあります(12ページ参照)。



※画面は、どちらのモードもほぼ同様です。

2プレイヤー・ゲームには、Aボタンのポーズはありません。

●CARDS MODE(カード・モード)

カード・モードのルールは、1人プレイとほぼ同様です。53枚のカードが終了するまで(1ラウンド)の得点で勝敗を競います。6段目にカードを乗せると、ポイントにかかわりなく乗せたプレイヤーの負けになります。

●MARKS MODE(マーク・モード)

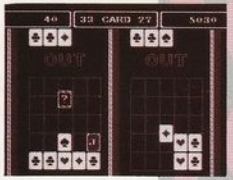
マーク・モードでは、カードに数字はありません。フラッシュだけでポイントを競います。このモードでは、53枚のカードが終わると、次の53枚が始まります。つまり、どちらかが6段目にカードを乗せるまでのサバイバル戦なのです。

●ブラインド・カード

対戦プレイで、3枚のフラッシュより大きな役を作ると、カードの表面が見えない「ブラインド・カード」を相手に与えることができます。

ブラインド・カードは、下に着くと初めて正体を現します。これで相手を、混乱させることができるのです。

また、作った役の大きさによって、何枚ものブラインド・カードを出すこともできます。



?マークのカードがブラインド・カード

ポーカーの役とポイント

「グレート・ディール」で採用しているポーカーの役は以下のとおりです。ポイントは16ページの表をご覧ください。

★フラッシュ

3枚以上の同じマーク（♠♥♦♣）を揃える役。

★ストレート

2、3、4やJ、Q、Kのように、3枚以上の数字の順番通りに

並んだカードの役。K、A(1)、2やJ、10、9などは認めるが6、8、7などの場合は認めない。

★スリー(フォー、ファイブ)カード

同じ数のカードを3枚揃える役がスリーカード。4枚、5枚では、それぞれフォーカード、ファイブカードとなる。

★ストレート・フラッシュ

3枚以上の同じマークで作ったストレート。

★ロイヤル・ストレート・フラッシュ

10、J、Q、K、Aの5枚で作ったストレート・フラッシュ。ポーカーの最高役。

役のポイント

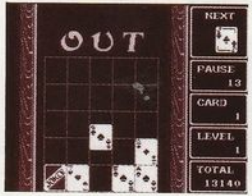
ポイントは、
1プレイヤー、
2プレイヤーの
すべてのモード
に共通です。

役カード数	役　　名	得点
3枚	フラッシュ	10
	ストレート	100
	スリーカード	300
	ストレート・フラッシュ	500
4枚	フラッシュ	100
	ストレート	200
	ストレート・フラッシュ	700
	フォーカード	1000
5枚	フラッシュ	300
	ストレート	500
	ストレートフラッシュ	2000
	ファイブカード	2500
	ロイヤルス・トレート・フラッシュ	4000

同時消しでポイントアップ

1枚のカードを落としたときに、同時に2つ以上の役ができると、その時に消えたカードの枚数に応じて、得点が大きくなります。

同時消しカードの枚数	倍率
6枚	2倍
7枚	3倍
8枚	5倍
9枚	6倍
10枚	7倍
11枚	8倍
12枚以上	10倍



ワンポイント攻略法① 基礎編

複合技

同時にいくつもの役を組み合わせて作る方法です。17ページの表のように、使ったカードの枚数によって、ポイントはグーンと大きくなります。

連鎖消し

ある役ができてそのカードが消えて、ほかのカードが落ちたところで、役ができあがるというワザです。組み立て方によって、いくつも続けることができます。

ワンポイント攻略法② ウルテク編

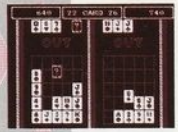
T字消し

1つのマークのカードをTの字になるように配置し、それが消えたときに、最高タテ4枚のフラッシュなどが4組できあがるという高得点のワザです。

高得点複合技

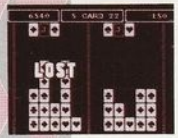
ロイヤル・ストレート・フラッシュなどの高ポイントの役を2つ以上仕込んだ複合役です。最後の1枚には、ジョーカーを使用します。

ワンポイント攻略法③ 対戦編



ブラインドカードをお見舞いする

作った役によって、最高5枚連続のブラインドカードを相手にお見舞いすることができます。これで、相手がパニックになることは必至です。



持久戦法 マーク・モードは、ポイントで競うのではなく、6段目にカードを乗せた方が負けるというルール。レベルアップしないようにゆっくり消していく戦法も有効。

おことわり

プログラムの都合上、ごく特殊なケースでは、得点が別表のとおりに計算されないことがあることをご了承ください。

FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY
本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます。